

Q&A で解決

化学品の GHS 対応 SDS をつくる本 第2版

改正安衛法, JIS Z 7252/7253 : 2019 準拠

吉川 治彦 (SDS 研究会 代表) 著

定価 2,860 円(本体 2,600 円 + 税 10%)

ISBN 978-4-621-30890-5



最新の法規制(改正安衛法および化管法の法省令等)に対応！

「SDS って何？」という基礎から丁寧に解説。

作成時の「どうする？」「困った！」には Q&A 形式できっちり解決！

化学品の危険有害性による事故防止に活用される SDS およびラベルへの理解を深め、的確な SDS を作成するために必要な基礎知識をまとめた書籍の改訂版 !!

2023 年 4 月から段階的に施行されている改正労働安全衛生法, 化管法の政省令等の改正, JIS Z 7252/JIS Z 7253 に準拠した SDS・ラベルの作成法を, SDS の意義や背景などの基本から丁寧に解説しました。化学品を取り扱う事業者必携です。

改訂のポイント

- ✓最新の法規制を反映し、全章にわたり内容を更新
- ✓作成時の疑問に答える「Q&A 集」を拡充
- ✓SDS 作成例を QR コードからダウンロードして活用できる

SDS 作成業務を担当し始めたばかりの初心者の方や、法規制の改正に伴い、情報をアップデートしたいベテランの方まで、広くおすすめです！



1章 化学物質の事故はなぜ起こる？

印刷工場の塩素系溶媒の胆管がん発症事例
アミン系物質の経皮ばく露による膀胱がん発症事例
廃棄薬品からのホルムアルデヒドの水道水混入事例

2章 化学品の情報を伝える SDS と GHS

SDS は化学品のハザードコミュニケーション
アジェンダ 21 と GHS の誕生
GHS の概要
GHS を理解するうえで重要なポイント
日本の SDS と GHS の歴史
日本の SDS と GHS を規定している法規制
SDS の現状と問題点
混合物の GHS 分類の問題
分解性物質の SDS 作成の問題

3章 改正安衛法, JIS Z 7252, JIS Z 7253 に準拠した GHS 対応 SDS の作成

国連 GHS 文書と JIS Z 7252 および JIS Z 7253 の関係
JIS Z 7252/JIS Z 7253 : 2019 の改定内容
GHS 分類ガイダンスとは？
5つのステップからなる SDS 作成法
作成後の定期的なチェックポイント
NITE-Gmiccs の利用
改正安衛法, JIS Z 7252/JIS Z 7253 : 2019 に準拠した SDS 作成例
全体的な SDS 作成上の注意
JIS Z 725/JIS Z 7253 : 2019 に準拠したラベル作成例
SDS 作成例：トルエンとエチルベンゼンの混合物の例

4章 SDS で陥りやすい問題点とその解決方法： SDS 寺子屋「Q&A 集」

SDS 作成全般
例) SDS 三法(安衛法, 化管法, 毒劇法)に該当しなければ, SDS を作成しなくてもよいですか？
SDS 第 1 項—化学品及び会社情報
例) SDS に製造業者名を記入する必要はありますか？
SDS 第 2 項—危険有害性の要約
例) GHS 分類を行うための危険有害性は, どんな情報を採用すればよいですか？
SDS 第 3 項—組成及び成分情報
例) 化学品に含まれる成分名の記載に関するルールはありますか？

SDS 第 4 項—応急措置
例) 化学物質混合物の応急措置はどのように記載すればよいですか？
SDS 第 5 項—火災時の措置
例) 火災が発生した際の消火剤の判断は, どのようにすればよいですか？
SDS 第 8 項—ばく露防止及び保護措置
例) 記載する保護具の選択方法は, どのように調べればよいですか？
SDS 第 9 項—物理的及び化学的性質
例) 引火性の溶剤を混合した洗浄剤の引火点が不明の場合, 「情報なし」の記載でよいですか？
SDS 第 10 項—安定性及び反応性
例) 化学品としての安定性及び反応性の情報がないので, 成分情報の記載でよいですか？
SDS 第 11 項—有害性情報
例) GHS 分類で, 混合物の化学品の発がん性, 生殖毒性などを成分の濃度限界から判断してもよいですか？
SDS 第 11 項—有害性情報, SDS 第 12 項—環境影響情報
例) GHS 分類で, 危険有害性の情報の情報源が複数あるときは, どの情報を選択すればよいですか？
SDS 第 14 項—輸送上の注意
例) GHS 分類と UNRTDG 分類との関係はどのように考えればよいですか？
SDS 第 15 項—適用法令
例) JIS Z 7253:2019 では, 日本国内の適用法規制として, どのような法規制を記載すればよいですか？
SDS 第 16 項—その他の情報
例) 「その他の情報」は空欄でよいですか？
ラベル作成全般
例) 安衛法のラベル表示で注意する点はありますか？

5章 これからの化学物質管理

持続可能な開発目標 SDGs
化学物質管理の動向(米国/EU および GHS の実施状況)
GHS の改訂と今後
法規制による管理から自主管理へ
予防原則を考慮した化学物質管理
企業の法令遵守と社会的責任
リスクアセスメントと PDCA サイクルによるリスク管理の改善
製品含有化学物質の情報伝達
情報の非対称性と営業秘密情報の開示
消費者製品の情報伝達
SDS の質の確保と人材育成
安全を安心につなげるために

ご注文の際は、本注文書をご記入の上、お近くの書店へお申し込みください。ネット書店でもお求めいただけます。

Q&A で解決 化学品の GHS 対応 SDS をつくる本 第 2 版 改正安衛法, JIS Z 7252/7253 : 2019 準拠 吉川 治彦 著 A5/178 頁 ISBN : 978-4-621-30890-5 定価 : 2,860 円(本体 2,600 円 + 税 10%)	ご注文数 冊	取扱店
お名前：		
ご住所：〒		
TEL：		

※ご注文いただいた個人情報、書店、取次(流通)・弊社間で、商品手配の目的のために利用させていただきます